安 全 デ ー タ シ ー ト

この安全データシートには，製品（ブリードバランスＪＰ）と原材料（硫酸鉄及び硫酸銅）の情報を記載しております。ご混同されること無くご理解下さいますようお願いいたします。

作成　２０１６年　５月３１日
改訂　２０２３年　３月２９日

１　化学品情報及び会社情報

製　品　名　：ブリードバランスＪＰ
会　社　名　：フジタ製薬株式会社
住　　所　：東京都八王子市椚田町１２１１
担当部門　：東京工場　品質管理課
電話番号　：０４２－６６１－５５２８
ＦＡＸ番号　：０４２－６６５－３２３９

２　危険有害性の要約（硫酸鉄及び硫酸銅）

物理化学的危険性　：該当なし
（記載が無い項目は区分に該当しない／分類できない）

健康に対する有害性　：急性毒性（経口）　区分４
皮膚腐食性及び皮膚刺激性　区分２
眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性　区分２Ａ
皮膚感作性　区分１
生殖細胞変異原性　区分２
生殖毒性　区分２
特定標的臓器毒性（単回ばく露）
区分１（呼吸器，腎臓，神経系，肝臓，血液系）
特定標的臓器毒性（反復ばく露）
区分１（腎臓，呼吸器，血液系），区分２（肝臓）
（記載が無い項目は区分に該当しない／分類できない）

水生環境急性有害性　：急性１
水生環境慢性有害性　：慢性１
絵表示　：

注意喚起語　：危険
危険有害性情報　：飲み込むと有害
皮膚に接触すると有害の恐れ
皮膚刺激
強い眼刺激
アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ
遺伝性疾患のおそれの疑い
生殖能又は胎児への悪影響のおそれの疑い
呼吸器，腎臓，神経系，肝臓，血液系の障害
長期又は反復ばく露による腎臓，呼吸器，血液系の障害
長期又は反復ばく露による肝臓の障害のおそれ
水生生物に非常に強い毒性
長期的影響により水生生物に非常に強い毒性

注意書き（安全対策）　：取扱い後は手をよく洗うこと。
この製品を使用する時に，飲食又は喫煙をしないこと。
粉じんの吸入を避けること。
汚染された作業衣は作業場から出さないこと。
使用前に取扱説明書を入手すること。
すべての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。
適切な保護手袋，保護衣，保護眼鏡，保護面を着用すること。
環境への放出を避けること。

（応急措置）　：飲み込んだ場合，気分が悪い時は医師に連絡すること。
飲み込んだ場合，口をすすぐこと。

皮膚についた場合は多量の水で洗うこと。
汚染された衣類を脱ぎ，再使用する場合には洗濯をすること。
眼に入った場合は，水で数分間注意深く洗うこと。次に，コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
眼の刺激が続く場合は，医師の診察を受けること。
皮膚刺激又は発疹が生じた場合は医師の診察を受けること。
ばく露又はばく露の懸念がある場合は医師の診察を受けること。
気分が悪い時は，医師の診察を受けること。
漏出物は回収すること。

（保　　管）　：施錠して保管すること。
（廃　　棄）　：廃棄物は地方公共団体条例等に従い処分すること。

3　組成及び成分情報

単一製品・混合物の区分　：混合物
製剤の国連分類　：該当なし

労働安全衛生法における通知対象成分　：銅及びその化合物
化学名　：硫酸銅（Ⅱ）五水和物
化学式　：$CuSO_4 \cdot 5H_2O$
ＣＡＳ Ｎｏ．　：7758-99-8
国連分類　：該当しない
官報公示番号　：化審法 1-300

労働安全衛生法における通知対象成分　：鉄水溶性塩
化学名　：硫酸鉄（Ⅱ）七水和物
化学式　：$FeSO_4 \cdot 7H_2O$
ＣＡＳ Ｎｏ．　：7782-63-0
国連分類　：該当しない
官報公示番号　：化審法 1-359

4　応急措置（ブリードバランスＪＰ）

吸入した場合　：空気の新鮮な場所に移す。必要な場合は医師の診察を受ける。
皮膚に付着した場合　：直ちに石けんで洗い落とし，多量の水で洗い流す。必要な場合は医師の診察を受ける。
眼に入った場合　：眼に入った場合は，水で数分間注意深く洗うこと。次に，コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
眼の刺激が続く場合は，医師の診察を受けること。
飲み込んだ場合　：飲み込んだ場合，気分が悪い時は医師に連絡すること。
飲み込んだ場合，口をすすぐこと。

5　火災時の措置（ブリードバランスＪＰ）

適切な消火剤　：水，粉末消火剤，泡消火剤，炭酸ガス消火剤，乾燥砂
使ってはならない消火剤　：特になし
特有の危険有害性　：熱分解により有害ガスが発生する恐れがあるので注意する。
特有の消火方法　：火元への燃焼源を断ち，消火剤を使用して消火する。
消火活動は風上から行う。
周辺火災の場合，周囲の設備などに散水して冷却し，移動可能な容器は速やかに安全な場所に移動する。
消火を行う者の保護　：個人用保護具を着用すること。

6　漏出時の措置（ブリードバランスＪＰ）

人体に対する注意事項，保護具及び緊急時措置　：作業の際には，吸い込んだり，目，皮膚及び衣類に触れないように必ず適切な保護具を着用し，風下で作業を行わない。
屋内の場合は処理が終わるまで十分に換気を行う。
環境に対する注意事項　：環境への放出を避けること。

封じ込め及び浄化の方法及び機材　：少量の場合，こぼれた粉を掃除機等で集め，回収する。

回収・中和　：利用可能な情報はない。
二次災害の防止策　：付近の着火源となるものを速やかに取り除く。

7　取扱い及び保管上の注意（ブリードバランスＪＰ）

取扱い上の注意　：取り扱う前には表示されている事項をよく読むこと。
保管上の注意　：本剤の保管は直射日光，高温及び多湿を避けること。
誤用を避け，品質を保持するために，他の容器に入れ替えない。

8　ばく露防止及び保護措置（ブリードバランスＪＰ）

許容濃度　：日本産業衛生学会　未設定（硫酸銅，硫酸鉄）
米国産業衛生専門家会議（ACGIH）　未設定（硫酸銅，硫酸鉄）
管理濃度　：作業環境評価基準　未設定（硫酸銅，硫酸鉄）
設備対策　：作業場の空気を汚染しないように，局所排気装置の設置，設備の密閉化または全体換気を適正に行うことが望ましい。
保護具　：適切な呼吸器保護具，保護手袋，眼の保護具及び保護衣を着用すること。
衛生対策　：取扱う前に表示されている事項をよく読むこと。
取扱い後はよく手を洗うこと。

9　物理的及び化学的性質（ブリードバランスＪＰ）

外観　：淡褐色～淡黄褐色の粉末
臭い　：データなし
ｐＨ　：データなし
融点・凝固点　：データなし
沸点，初留点及び沸騰範囲　：データなし
可燃性　：データなし
引火点　：データなし
蒸発速度　：データなし
燃焼又は爆発範囲の上限・下限　：データなし
蒸気圧　：データなし
比重（相対密度）　：データなし
溶解度　：データなし
n-オクタノール/水分配係数　：データなし
自然発火温度　：データなし
分解温度　：データなし
動粘性率　：データなし
相対ガス密度　：データなし
粒子特性　：データなし

１０　安定性及び反応性（ブリードバランスＪＰ）

安定性　：室温保存においては安定である。
反応性　：危険性のある反応性はない。
危険有害反応可能性　：データなし
混触危険物質　：データなし
危険有害な分解生成物　：データなし

１１　有害性情報（硫酸銅）

急性毒性　：経口（ラット）　LD50：960 mg/kg　区分４
経皮　データ不足のため分類できない
吸入　データなし
皮膚腐食性及び皮膚刺激性　：ICSC のヒト疫学事例により区分２
眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性　：ICSC のヒト疫学事例により区分２Ａ
呼吸器感作性又は皮膚感作性　：呼吸器感作性：データなし
皮膚感作性：日本産業衛生学会及び日本職業・環境アレルギー学会特設委員会での分類により区分１
生殖細胞変異原性　：NTP DB，ATSDR，EHC の報告により区分２
発がん性　：データなし
生殖毒性　：ASTDR，EHC，CERIハザードデータ集の報告により区分２

特定標的臓器毒性（単回ばく露）：EHC，ATSDR の報告により区分１（呼吸器，腎臓，神経系，肝臓，血液系）
特定標的臓器毒性（反復ばく露）：ATSDR，EHC，ICSC(J) の報告により区分１（腎臓，呼吸器，血液系），区分２（肝臓）
吸引性呼吸器有害性：データなし
変異原性：データなし

有害性情報（硫酸鉄）

急性毒性：経口（ラット）　LD50：1389 mg/kg　区分４
経皮　データなし
吸入　データなし
皮膚腐食性及び皮膚刺激性：データなし
眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性：データなし
呼吸器感作性又は皮膚感作性：データなし
生殖細胞変異原性：厚労省既存化学物質毒性データベースの報告により分類できない
発がん性：データなし
生殖毒性：データなし
特定標的臓器毒性（単回ばく露）：データなし
特定標的臓器毒性（反復ばく露）：データなし
吸引性呼吸器有害性：データなし

１２　環境影響情報（ブリードバランスＪＰ）

生　態　毒　性：水生環境急性有害性　急性１（硫酸銅）
（甲殻類（ネコゼミジンコ属）48時間LC50：0.00272 mg/L）
水生環境慢性有害性　慢性１（硫酸銅）
（金属化合物であり水中での挙動及び生物蓄積性が不明であるが，急性毒性が急性１であることから，慢性１とした。）
残留性・分解性：データなし
生 体 蓄 積 性：データなし
土壌中の移動性：データなし
オゾン層有害性：データなし

１３　廃棄上の注意（ブリードバランスＪＰ）

残余廃棄物：残余廃棄物は環境や水系を汚染しないように注意し，地方公共団体条例等に従い処分すること。
汚染容器及び包装：空容器等は環境や水系を汚染しないように注意し，地方公共団体条例等に従い処分すること。

１４　輸送上の注意（ブリードバランスＪＰ）

国内規制　陸上：該当しない
海上：船舶安全法の規制に従う
航空：航空法の規制に従う
その他：運搬に際しては容器に漏れのないことを確かめ，転倒，落下，損傷がないよう積み込み，荷くずれの防止を確実におこなう。

１５　適用法令（ブリードバランスＪＰ）

労働安全衛生法：調査対象物（表示義務及び通知義務）
飼料安全法：混合飼料，Ａ飼料

１６　その他の情報

特になし

引用文献

職場のあんぜんサイト（厚生労働省）

化学品の分類及び表示に関する世界調和システム（ＧＨＳ）
フジタ製薬株式会社　社内資料